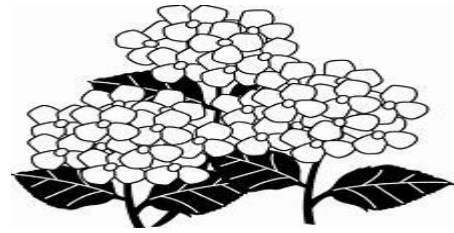


6月 図書だより 千早赤阪村立中学校



令和5年6月23日

大雨警報が出たり、ジメジメした鬱陶しい日が続いていたりします。教室でじっとしているのはたいくつで外に出て思いきり体を動かしたくて、ウズウズしている人もいないのでしょうか？そんな時は本を読みましょう。じっと本を読んでいると眠くなってしまう人は、声を出してステキな詩を朗読したり、教室で友達と出来る探し絵本やゲーム、クイズ、おり紙、リサイクルの工作、家庭でのお手伝いなどの本を読んだりして、何か作ってみるのもいいですよ。



雨季・雨季週間のおススメの本で～す。

日本人の知らない日本語 14ひきのせんたく 赤毛のアンの手作り絵本
子どもがつくる旬の料理①春・夏 雨月物語 人生はワンチャンス！
洗濯上手 こつのコツ ホテルの光はなぞだらけ草野心平詩集 蛙のうた
カエルのレストラン

新刊です。

新刊コーナーに配架してあります。

はじめての

ごぼうにちにち
御坊日々

4人の直木賞作家とYOASOBIとがコラボした短編小説です。曲を聴いてから読む人も多いかな？

舞台は明治時代、東京浅草東春寺の住職冬伯は弟子の玄泉とうはくと二人げんせんでお勤めをしています。しかし、貧しい寺ですので冬伯は相場師という別の顔でお金を稼いでいます。「徳川の埋蔵金」探しの騒ぎに巻き込まれてしまいます。

わたしの幸せな結婚
人は聞き方が9割
蜜柑

少し前に実写版で映画化されました。

聞き上手になって、対人関係を向上させたい人におススメです。

汽車の中で出会った貧しい身なりの少女の行動で、読み終えた頃には優しい気持ちになれる芥川龍之介の作品です。